

F1-64

最新情報	2012/01/01	11:54:00	システム警報	インサート通信エラー	Node1
サマリー	番号	発生・運転	復旧・停止	名称	
履歴	1	2012/01/01 11:54:00		システム警報	インサート通信エラー Node1
全確認	2	2012/01/01 16:30:00		27R1	変電 不足電圧 上限
操作履歴	3	2012/01/01 16:44:00		PAC-4-6	テナント電力量 (将来用) 上限
	4	2012/01/01 21:01:00		システム警報	出力ファイルエラー Node1

F1システムは64bitへ

豊富な実績のあるF1-Windows版をベースに、全てのコードを64bitで書き直した新しいF1システムの登場です。

今までのF1システムが持つすべての機能に加え、操作履歴や柔軟なメール通報機能などを追加、64bitOSから提供される豊富なメモリ空間と高速動作が、より軽快なユーザーインターフェースと将来拡張への対応を約束します。

また、今までのスタンドアロン型の中央監視装置としてだけではなく、サーバークライアント構成が可能になりました。監視端末を増やしたり、様々な場所で監視したいというニーズにより柔軟に対応します。

さらに、容易に群監視を実現するセントラル機能の搭載により、複数の拠点にある中央監視装置を1ヶ所で集中監視する監視センターの構築では、今までにない動作レスポンスとコストパフォーマンスを実現します。

Freedom

株式会社フリーダム

〒550-0013
大阪市西区新町1-24-11

電話 06(6535)7577
FAX 06(6535)7555
Email: freedom@frdm.co.jp

高速

- 制御装置や入出力装置との通信がはやい
- 軽快なユーザーインターフェイス

PC & PLC

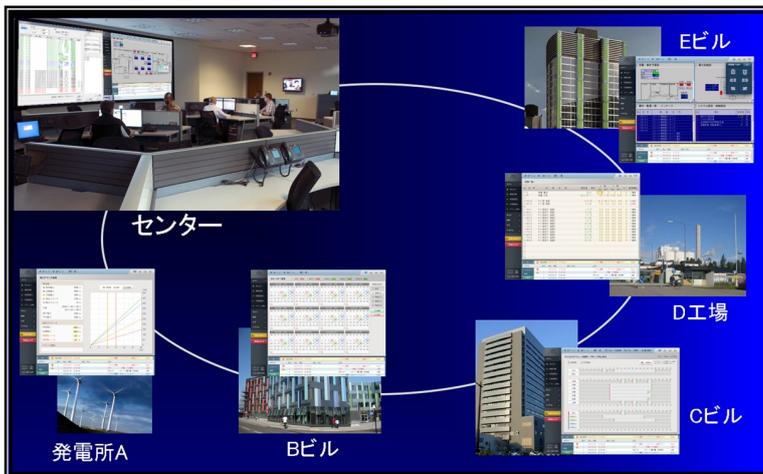
- 上位装置は安価でバージョンアップが容易なWindowsパソコン
- 制御装置は信頼性が高く長期間部品供給される国産PLC

トラブルに強い

- 故障停止が起こりやすい上位装置には制御を持たない
- 調達が容易なパソコンとPLC
- 600件以上の実績を持つF1システムの基本構造を踏襲



新開発 セントラル機能



多数拠点のセンター監視をするためには巨大なサーバーとデータセンター、大容量の接続回線が必要では？その費用は月額いくら？

F1-64は今までのセンターサーバー方式やASP・クラウド型監視装置から大胆に発想を転換、拠点での中央監視設備の機能と性能を重視し、各拠点がサーバーとなり、センターがクライアントとなるセントラル機能を考案しました。

各拠点の中央監視装置から警報や状態を変化時にセンターに通知し、センターではそれらを統合監視するためのセントラル画面で全拠点の

変化を監視できます。オペレーターはセントラル画面の状態に応じて、見たい拠点の中央監視にクライアントとしていつでも接続することができ、それをディアルディスプレイに表示します。この方式では、数百拠点を監視するセンターがパソコン1台で軽快に動作します。ロギングデータについては定周期にセンターのDBに格納することが可能。データのバックアップになるのはもちろん、拠点をまたがったデータ加工を行なって再配信するような拡張が行えます。

